

kashiwa

柏市が皆さまにお伝えしたいこと



捨て方を誤ると**発火**
リチウムイオン電池

家族まるごと！

かしわ でビュン！

親子みんなが笑顔になれる、
家族の“はじめて”デビューを
応援する情報を
毎月お届けします。

！魅力ポイント！

天気を気にせず、
保護者も一緒に
楽しめる

体や頭を
使う遊びで、
成長を促す
体験ができる

大型遊具から
学びのおもちゃまで、
年齢に合わせた
多様な遊びがある



この冬、柏で “屋内遊び”デビュー！

柏には寒い季節ものびのび楽しめる屋内の遊び場がたくさんあります！ 体を動かしたり、絵本の世界に触れたりして、家族みんなで楽しいひとときを過ごしませんか。

詳しくは市のホームページで

かしわでビュン！



CONTENTS ～目次～

4 特集

捨て方を誤ると発火 リチウムイオン電池

10 **Pick Up** ～市の新しい情報などをお知らせします～

【特選】 税制改正で「103万円の壁」が変わります (P10)

ご意見を募集します **パブリックコメント** (P11)

非課税世帯におこめ券を配布します (P12)

どうなっているの? **市の財政状況** (P12)

年末年始 **くらしのガイド** (P14) ほか

16 **Information** ～情報コーナー～

【連載】

27 かしわレシピ♪

30 潜入!! 工事現場 途chuアフター

31 Kashiwa Photo Diary ～まちの出来事を写真とともに～

32 かしわ愛を込めて ふるさと産品お届け便

市長の スマイル通信

vol.47

二期目も全力で取り組みます
柏をもっと特別なまちに

11月21日より、市長として二期目の重責を担わせていただくこととなりました。今年策定した「柏市第六次総合計画」に沿って引き続き、柏の将来を見据えたまちづくりに取り組んでまいります。

まず、柏の顔ともいえる柏駅周辺では、昨年6月から旧そごう柏店本館の解体工事が進められているところですが、来年の冬には、この土地の引き渡しを受け、市はいよいよ柏駅前の再整備に着手します。

この再整備は、柏のこれからの50年が決まる大変重要な事業です。柏駅前が多くの人に親しまれ、これからにぎわいの中心として価値ある場所であり続けるために、地権者や商業者の皆さまと共に、この半世紀に一度の大事業に全力で取り組んでまいります。また、これと併せ、中核市にふさわしい中央図書館の整備も検討してまいります。本の貸し出しにとどまらず、人が集まり、学び、交流し、新たなアイデアや活動が生まれる拠点を目指します。

次に、子育て支援では、現在、小学校の始業時間が保育園より遅いため、朝の子どもの居場所や保護者の就労に影響が出てしまうといった、いわゆる「小1の壁」の課題に対して「朝の児童預かり」制度の導入を検討するほか、小学校での不登校の子どもが増えている中、学ぶ機会を確保するために「校内フリースクール」の整備を進めてまいります。私たちのまちが、みんなの居場所になれるように引き続き、市民の皆さまと共に、この柏をもっともっと特別なまちにしていきたいと思っています。

柏市長

太田和美



はがき・ファクスなどの記入内容

①希望する講座・催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号※電話が困難な場合はファクス番号⑥(往復はがきの場合) 返信面の宛先

掲載情報の 見方

時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他
問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

本誌掲載の二次元コードについて、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集しているため個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができます。

捨て方を誤ると発火 リチウムイオン電池

暮らしの変化とともに便利な物も増え、ごみの捨て方も多様化しています。誤ったごみ出しによる危険性や身近な物の正しい分別方法など、いま一度ごみの捨て方を見直してみませんか。

図 廃棄物政策課
☎ 7167-1140
FAX 7163-3728



誤った分別による 火災事故が多発

現代では、新しい製品の開発などにより、私たちの暮らしは便利で豊かになっています。充電して使う「リチウムイオン電池」を使った製品も便利な日用品の一つで、スマートフォンやワイヤレスイヤホンにも使われています。

昨今、全国でこのリチウムイオン電池による事故が多発していて、6月にはごみ処理を行う市内の清掃工場でも火災が発生しました。原因は、

令和7年4～9月 誤混入が多かった製品 トップ5

- 1位 ワイヤレスイヤホン
- 2位 加熱式・電子たばこ
- 3位 携帯型扇風機
- 4位 モバイルバッテリー
- 5位 スマートフォン



作業中に発火した
リチウムイオン電池

清掃工場が 停止する恐れ

リチウムイオン電池は、強い衝撃が加わると異常な発熱を引き起こし、発火します。ごみ収集車や清掃工場では、ごみを圧縮したり砕いたりする

容器包装プラスチック類のごみ袋に誤って電池が混入していたため、工場内のごみの保管場所が発火したものとみられています。実は、今年に入ってから既に1,000個以上のリチウムイオン電池が誤って分別されていたことが分かっています。

ごみ分別の知識を アップデート

正しく捨てようとする意識があっても、気付かぬうちに間違った分別をしてしまうことも。捨て方を間違えると事故につながる物、無駄になったりしまう物——さまざまな物があふれる時代になったからこそ、一度立ち止まって見直してみることが大切です。

際に強い圧力を加えるため、事故が起きやすくなります。他市では、火災により清掃工場が稼働停止し、数日間にとわたり家庭ごみなどの収集ができなくなりました。復旧に多額の費用を要したのはもちろんのこと、再び稼働するまでごみを捨てることができず、日常生活にも大きな混乱を招きました。

＼最も気を付けるべきは／ リチウムイオン電池の捨て方

取り外せる物は

リチウムイオン電池を取り外し、分別する

取り外せない製品例



取り外せる製品例



電池とそれ以外に分ける

取り外した電池



このマークがあります



※変形した電池や他のマークがある電池は、出し方や回収方法が異なります

電池以外の部品

有害ごみ（危険・有害物）

不燃ごみなど

リチウムイオン電池を
中身の見える透明な袋に入れる

有害ごみ（危険・有害物）の
収集日に出す

■収集日

| | 柏地域 | 沼南地域 |
|---------|-----|------|
| 収集頻度 | 月2回 | 月1回 |
| カレンダーの色 | 緑 | オレンジ |

その他の有害ごみ（危険・有害物）

- ライター ※中身を使い切る
- 蛍光管・蛍光灯
- 乾電池
- 水銀体温計



詳しくは市の
ホームページで



プチ情報

ごみ袋の空気を抜くと 破れにくい

袋が破れると、集積所が汚れて臭いが発生するだけでなく、飛散したごみの処理に時間がかかり収集が遅れます



チームに分かれて出発。
安全運転第一！



1

情報の共有

収集開始前に、朝礼でその日の天候や子どもの通学状況など、各収集ルートでの注意事項などを共有します。



危険！

リチウムイオン
電池などが誤った
分別のまま
回収されてしまうと
大きな事故に

プチ情報

スプレー缶は 穴を開けずに空き缶類へ

スプレー缶やガスボンベは中身を使い切って穴を開けずに空き缶類として出しましょう



2

収集作業

市内に10,000カ所以上ある集積所のごみを、全て手作業で収集車へ入れ込みます。



Q ごみの分別方法を知りたい

A

次の方法で見ることができます

- スマホアプリ「さんあ〜る」
- ごみの名前で検索「ごみ分別便利ガイド」
- 近隣センターなどで配布している「ごみ分別早見表」



柏地域



沼南地域
ごみ分別便利ガイド



さんあ〜る

※柏地域の
画面イメージ

「さんあ〜る」でごみの出し忘れを防止／

通知設定するとごみ出しの日
自動でお知らせが届きます



作業員に密着ごみ収集現場レポート



皆さんが普段出しているごみは、作業員の手で集めて運ばれています。そんなごみ収集の現場をのぞいてみましょう。



北部クリーンセンター
職長・鈴木守さん

いつも「皆さんと一緒に、きれいな柏市を守っていきたい」という思いで業務に励んでいます。

収集している中で、とげのある枝や竹串などが入っている袋に「とげ有り」と紙が貼ってあったことがあり、その気遣いがとてもうれしかったです。安全に作業ができて助かりました。

プチ情報

黄色のごみ袋は 作業員が収集後に手で仕分け

容器包装プラスチック類は、作業員が収集後にごみ袋を開けて、手作業で異物を取り除いています。危険なごみが混ざっていると、けがにつながります。開けやすいように、袋を二重にすることも避けましょう



注射針や、
画びょうが
紛れ込んでいて
けがをしたことも

緊急事態!

リチウムイオン電池を
碎いてしまい
火災が起きますと
工場が停止するかも

もったいない!

衣類やざつ紙など
リサイクルできる物が
燃やされると
大切な資源がどんどん
減ってしまう

プチ情報

ごみを燃やす熱まで再利用

ごみを焼却する際に出る余熱を利用して発電したり、市内の温浴施設やプールで有効利用したりしています

3 清掃工場へ運搬

収集車のごみがいっぱいになると、清掃工場に向かいます。全てのごみの収集・運搬を終えるまで、各集積所と清掃工場の往復を何度も繰り返します。



4 最終処分場で処分

焼却後の灰は最終処分場へ運びます。処分場の土地には限りがあるため、ごみは減らしていかなければなりません。

北部クリーンセンターは工事中 年末年始 ごみの持ち込みはお控えください



北部クリーンセンターは、施設の老朽化に伴い、令和9年3月末まで大規模改修工事を行っています。年末年始は特に混雑が予想されるため、12月27日(土)～1月10日(土)は、ごみの持ち込みをお控えください。やむを得ず持ち込む際は、通常と異なる道順で受け入れるため、入場から退場まで非常に時間がかかることが予想されます。なお、12月31日(水)～1月4日(日)は閉鎖期間のため、ごみの持ち込みはできません。ごみの出し方など、詳しくは本誌15ページをご覧ください。

園改修工事について＝清掃施設課 ☎7196-7388・FAX 7163-3728

ごみの持ち込みについて＝北部クリーンセンター ☎7131-7900・FAX 7131-6552

＼ごみ？それとも資源？/ 正しい分別でもっと暮らしやすい街に

私たちがごみとして何げなく捨てている物は、実は何かに生まれ変わる「資源」かもしれません。
資源を増やし、ごみの量を減らすことで、より快適な街づくりにつながります。

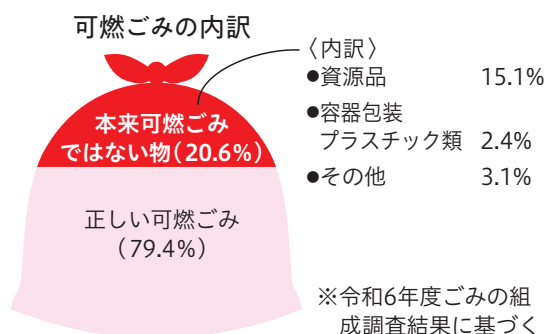
ごみの焼却は費用がかかる 資源ごみは収入になる

資源として出されたごみは、リサイクル業者に買い取られるため、その量によって市に収入が発生します。
この収入はごみ処理にかかる費用へ充てることができ、本来ごみ処理に使う予定だったお金を、福祉や子育て、街づくりなどに使用できます。皆さん一人一人の正しい分別が、より快適な未来につながります。

市民1人が年間に捨てる ごみの量は？

⇒おおよそ200キログラム

中でも最も多いのは可燃ごみで130キログラム。
しかし、令和6年度の調査では、その中に本来は可燃ごみではない物が、おおよそ20パーセントも含まれていました。



＼こんなものが資源品です！



雑誌・ざつ紙



空き缶・ビン



ペットボトル



古着・古布



紙バック



段ボール

令和6年度は
おおよそ**5億5,000万円**の収入に
※柏地域の実績

フードドライブでもったいないを減らそう

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を「食品ロス」といいます。
食べ残しや作り過ぎのほか、未開封のまま捨ててしまうことも食品ロスです。
フードドライブは皆さんから不要な食品を集めて、こども食堂など、支援を必要としている場所に届ける活動です。

ご家庭で余っている未開封・未使用の食品がありましたら、ぜひリサイクルプラザリボン館のフードドライブにご協力ください。

◎寄付の方法や条件など、詳しくは市のホームページで



市ホームページ

日本の食品ロス量は
年間464万トン



10t
トラック

1日当たり

× **1,270台分**

3R+1Rで ごみ減 → 資源増

ごみを減らし限りある資源を増やす3つのアクション「3R」を、日々の暮らしの中で、少しずつ実践してみませんか。

R リユース (Reuse) / 繰り返し使う

ポイント 使い捨てず、長く大切に使う

- 必要としている人に譲る

譲り先を探す時には、譲り先が効率的に見つかるコミュニティサービスが便利



地域の情報サイト
ジモティー



買い取りサイト
おいくら

+1R リフューズ (Refuse) / 断る

ポイント いらないものは断る

- レジ袋を断る
- 使い捨てスプーンやフォークは受け取らない



R リデュース (Reduce) / ごみを削減

ポイント 無駄を減らす

- 生ごみは「3きり」を実践
食材は「食べきり」「使いきり」を意識して、
ごみとして出す時は「水きり」を徹底
- 生ごみのおよそ80パーセントは水分です。水きりで大幅にごみの量を削減できます

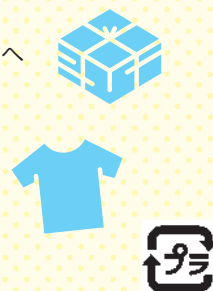
- マイボトル・マイ箸を使用
- 詰め替え用の製品を選んで容器ごみを削減
- 買い物はエコバッグを持参
- フードドライブで、余った食品を寄付する



R リサイクル (Recycle) / 再資源化

ポイント 資源として正しく捨てる

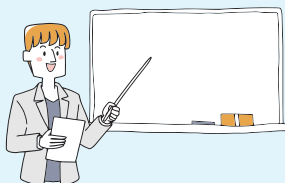
- ティッシュペーパーやお菓子の箱
紙袋に入れ、ひもで縛って資源品へ
⚠️ 汚れているものは可燃ごみ
- 古着・衣類
ひもで縛って資源品へ
⚠️ ペットが使用した物は不燃ごみ
- プラマークが付いているもの
指定の黄色い袋に入れて容器包装プラスチック類へ
⚠️ 汚れが落ちない場合は可燃ごみ



3Rをもっと身近に感じてみよう

■リサイクル講座

ごみ減量の工夫を学べる講座を毎月開催しています。
◎申し込み方法など、詳しくは本誌24ページで



■リ・ボーンマルシェ

不要品や家庭で余った食品の寄付の受け付けのほか、リユース品の販売や、子どもも楽しめるゲームなどを定期的に行っています。
📅 12月6日(土)午前9時30分～午後4時
📍 リサイクルプラザリボン館
📞 当日、会場へ直接
🐮 牛乳パック6枚を持参するとトイレトペーパー1個と交換※1人3個まで



■出張リボン館

リサイクルプラザリボン館が近隣センターなどに出向き、リユース品の販売や不要品・ご家庭で余った食品の寄付を受け付けます。出張スケジュール



📍 リサイクルプラザリボン館 ☎ 7199-5082 (月曜日休館、祝日の場合は翌日休館)